東京貿易グループ

News Release

TTS

報道関係者各位

2026 年 11 月 26 日

東京貿易ホールディングス株式会社　グループ広報部

東京貿易テクノシステム
「レーザートラッカーを用いたアンカー計測工法」が国交省 NETIS に登録

奥村組土木興業㈱と共同開発、橋梁の耐震補強工事を効率化

東京貿易グループの一社である東京貿易テクノシステム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員　小林剛、以下 TTS）は、奥村組土木興業株式会社と共同開発した「レーザートラッカーを用いたアンカー計測工法」が、国土交通省の新技術情報提供システム「NETIS」に登録されたことをお知らせします。登録番号は「KK-260068-A」です。
本技術は、従来の作業と比べ、取り付けブラケットの穴あけ加工図面を作成する工程を 55.3%、コストを 15.9%削減できるほか、安全性や施工性の向上にも寄与します。

■「レーザートラッカーを用いたアンカー計測工法」の技術概要



橋梁の耐震補強工事などでは、あと施工アンカーに合わせて補強用鋼板や落橋防止装置等の取付け部材に穴あけが必要です。従来は、作業員がアンカー位置をベニヤ板（合板）にマーキングして型を取り、トレースして穴あけ加工図面を作成していたため、型取りや図面作成に人手と時間を要するほか、現場によっては足場上の高所作業が必要でした。
本技術では、レーザートラッカー「ATS600」で、離れた場所から非接触でアンカーの位置・形状を 3 次元計測します。取得した点群データから専用ソフトウェア「PolyWorks」でアンカーの 3 次元形状を半自動抽出し、短時間で 3D 穴あけ加工図面を作成できます。これにより、ベニヤ板による型取りやトレース作業が不要となり、計測から図面作成までの作業を効率化します。

■本技術を用いた場合の効果

アンカー26 本、計測範囲 1 ㎡（幅 2.0m×高さ 0.5m）の条件で、従来のベニヤ板やスケールを用いた作業と本技術を比較した場合

	従来	本技術	効果
工程	人力による計測・図面作成 ＝0.38 日	3 次元計測 0.13 日＋図面作成等 0.04 日 ＝0.17 日	55.3%短縮
経済性	計測 13,946 円＋図面作成 11,894 円＝25,840 円	機器 7,020 円＋計測 12,220 円＋ 図面作成等 2,504 円＝21,744 円	15.9%向上
安全性	高所での計測作業が必要	高所での計測作業が不要	向上
施工性	足場・型取りが必要	足場・ベニヤ板による型取りが不要	向上

■NETIS 登録情報

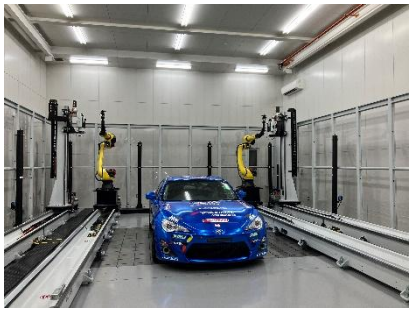
技術名称：レーザートラッカーを用いたアンカー計測工法
登録番号：KK-260068-A
登録日　：2026 年 10 月 26 日
開発会社：奥村組土木興業株式会社、東京貿易テクノシステム株式会社

TTS は今後も、これまで培ってきた 3 次元計測技術を建設・土木分野に展開し、施工現場の生産性と安全性の向上に貢献してまいります。

【お問い合わせ】東京貿易ホールディングス株式会社　グループ広報部　隅田まゆみ
〒104-0031　東京都中央区京橋 2－2－1　京橋エドグラン 28 階
TEL: 080-7243-4725　FAX:03-6841-8388 Mail:sumita.mayumi.az@tokyo-boeki.com

■ 東京貿易テクノシステムとは

東京貿易テクノシステム株式会社（TTS）は、三次元測定機やレーザートラッカーなどの高精度な計測機器を提供し、製造業のスマートマニュファクチャリングを支援する企業です。主な事業は、計測機器の販売・技術サポート・ソフトウェア開発・エンジニアリングサービスで、自動車業界、建築業界、鉄鋼業界などの大手メーカーから航空宇宙、重工業、研究機関まで、ものづくりの現場における製品の設計、品質管理、製造プロセスの最適化を支援しています。


TTS 厚木テクニカルセンターの様子

神奈川県厚木市にある「厚木テクニカルセンター」は、同社の技術拠点であり、製品のデモンストレーション、技術研修、アフターサービスなどを通じて顧客支援を行う重要な施設です。

東京貿易テクノシステム株式会社ホームページ： https://www.tbts.co.jp/

■東京貿易グループとは

TOKYO BOEKI



持ち株会社である東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋 2-2-1　京橋エドグラン 27F、代表取締役社長　坪内秀介）と個性豊かな国内外の 16 事業会社、合計 17 社で構成する事業開発型商社グループであり、1947 年の創業から 79 周年を迎えました。

エネルギーインフラ、スマートマニュファクチャリング、イメージソリューション、マテリアルサプライの４つのセグメントに注力し、各社が専門性の高い事業を展開しつつも、総合力を生かして新しい価値を世の中に提供し続けるグループを目指しています。

東京貿易グループは今後も変革を恐れず、自由闊達な文化の下、イノベーションを起こし、ステークホルダーの皆様が安全・安心な生活、経済、社会活動をおくることができる、より良い社会の実現と持続に貢献します。

https://www.tokyo-boeki.co.jp/